

小・中学校は、全てのいじめについて、認知した段階で担任が「いじめの様態」、「子どもなどへの対応」などを教育委員会へ報告することになっています。これにより教

いじめへの対応は、一義的には学校において指導していきます。いじめが継続している場合については、教育委員会と学校が、関係機関とともにいじめ問題解決に向けて連携し、取り組みます。

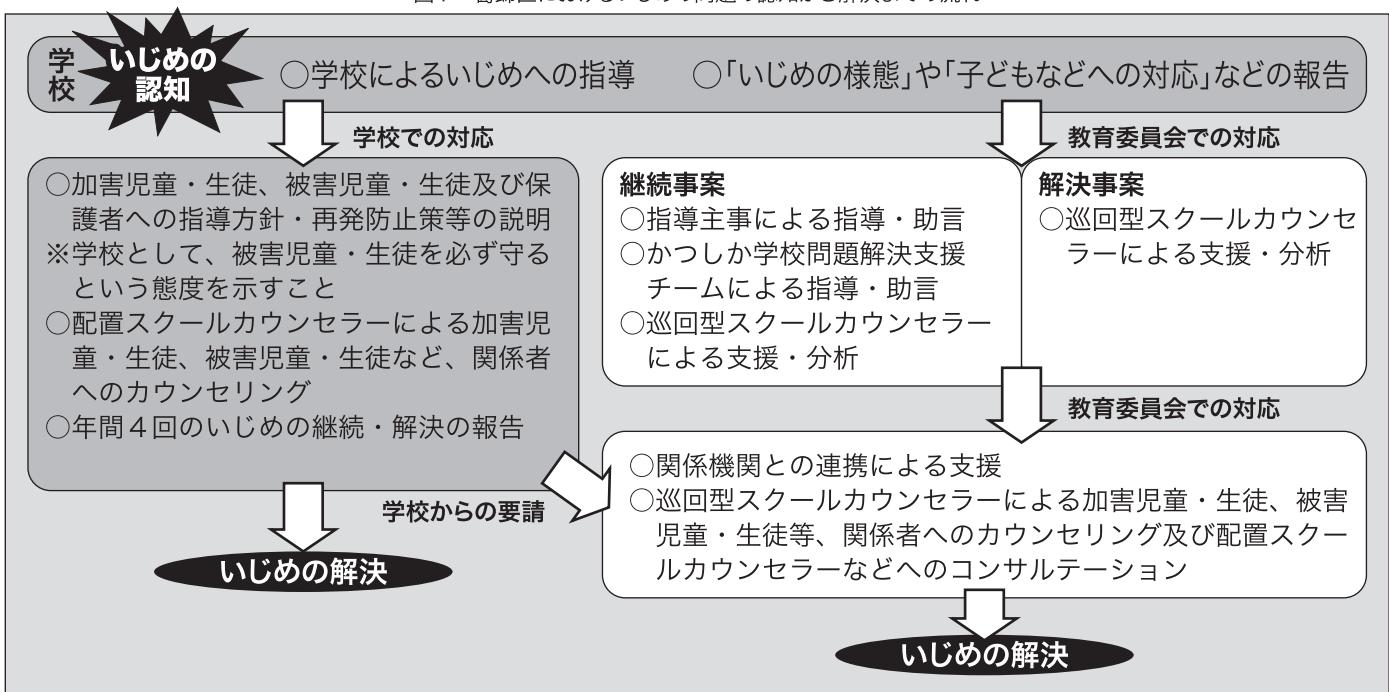
学校と教育委員会の連携

教育委員会では、いじめや不登校など、学校における問題解決のために平成23年度から指導室内に「かつしか学校問題解決支援チーム」を設置しました。「かつしか学校問題解決支援チーム」は、福祉的な観点からアプローチするスクールソーシャルワーカー、心理の専門家である巡回型スクールカウンセラー、警察官OBのサポートチーム指導員、元学校管理職の学校経営支援員、特別支援教育担当係および指導主事で構成されています。

「かつしか学校問題解決支援チーム」は学校からの要請により、警察や医療機関、児童相談所、子ども総合センターなどの関係機関と早期に連携し、いじめの背景を考え関係する子どもたちのカウンセリングや学校生活の改善を学校とともに早期解決を図つていきます。

教育委員会といたしましては、今後もいじめ問題の解決のために、組織的な対応に加えて、教職員がいじめに対し正しく理解し、早期に発見し、対応できるよう様々な研修や協議会の場において、いじめの問題を取り上げていきます。また、児童・生徒一人ひとりに道徳の時間や特別活動において人権教育を充実させ、いじめの未然防止に取り組んでいきます。

図1 葛飾区におけるいじめの問題の認知から解決までの流れ



山崎喜久雄前教育長の任期満了にともない、10月5日付で、塩澤雄一氏が教育長に就任しました。



## 新教育長を紹介します

小学校教諭、教頭、校長を経て  
葛飾区教育委員会指導室長  
東京都教育庁人事部管理主事  
台東区立台東育英小学校長  
目白大学教授

**教育長よりごあいさつ**  
教育は葛飾の未来です。

私はこの葛飾で小学校教師となり  
これまで様々な立場で教育に携わつ  
て参りました。その経験を生かし、  
子供たちが明るく元気に、区民の皆  
様が生き生きと生活できる教育環境  
作りに力を尽くして参ります。